

2011年度

科目名	マスコミ論B				
担当教員	古川 潤				
配当	文 1・教育1・人間1		コード	13013	
開期	後期	講時	月曜日3限	単位数	2
授業テーマ	ニュースに強くなる				
目的と概要	毎授業時に直近のニュースを紹介。社会に目を向けてもらうとともに、新聞、テレビ、ラジオ、雑誌などマスコミの現状と歴史を紹介する。ニュースを中心にツールや手法の変化をたどりながら、マスコミ経営の分野にも踏み込む。授業の狙いは、情報の収集、分析し判断する「メディアリテラシー」を高めていただくことだと考えています。				
成績評価法	出席票を使って、随時、3択のようなアンケートや小論文(おおむね100字以内)を行い、その平常点で評価します。				
テキスト	使いません。パワーポイントで授業の要点などをスクリーンに表示しますので、ノートを取ってください				
参考書	適宜紹介します				
履修に当たっての注意・助言/準備学習	私語は厳禁します。新聞を読む、テレビのニュースを見る、ラジオのニュースを聞く、インターネットでニュースを見る、何でも構いませんが毎日ニュースに触れるよう心がけてください				
講義計画					
<p>後期</p> <ol style="list-style-type: none"> ①日本の政治はどう変わる ②あらためてニュースとは何か タイミングを逃すな ③具体的に新聞社の組織とシステム ④放送局の組織とシステム ⑤読まれていないのに出版物が増えるわけ ⑥行政VSマスコミ ⑦編集VS広告・販売 ⑧マスコミと人権 ⑨玉石混交に注意 インターネットの猛威 ⑩新聞の戸別配達はいつまで可能か ⑪スクープと調査報道 ⑫スポーツ紙の世界 ⑬危機管理・阪神・淡路大震災の経験から ⑭選択肢が多い世界 皇帝は満艦全席を全部食べたか? ⑮ネット社会を生きる <p>国政選挙など 授業で触れたいニュースで抗議計画の順番が入れ替わることがあります</p>					